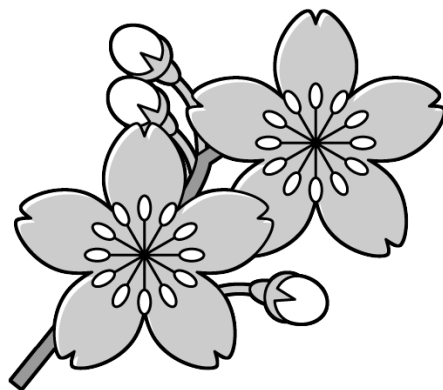


冬期特別講習案内(中1生徒用)

テストの時に『よっしゃあ！』 となるための講習



若竹綜合学園

☎0436-41-8461 市原市若宮5-7-7
受付時間：16:00～21:30

中学1年生

皆さんが中学生になって早八ヶ月が経ちました。やっと学校にも慣れてきた頃だと思います。部活も少しずつ忙しくなってきましたね。

11月、中学生になって三回目の定期テストがありました。結果はどうでしたか？良く出来た人、あまり良く出来なかった人、様々だと思います。

確実に言えるのは、6月に実施した一回目の定期テストとは比べ物にならないほど、難易度が上がっている事。英語ではABCや挨拶、簡単な自己紹介だけだったものが、一般動詞とbe動詞の違い、命令文、形容詞の文にまでレベルアップしています。数学でも同様で、簡単な数式の計算問題だったものが、比例・反比例に発展し、より高度な思考力が必要になってきています。

実はね・・・中2生になると中1生の時に比べて学習自体も更に難しくなります。それなのに今までの学習内容の2～3倍量を学習しなければなりません。当然、それに伴って君たちのレベルもアップさせる必要があるわけですね。

若竹ではご存知のとおり、常に受験を意識して皆さんを指導しています。

もう知っている人も多いと思いますが、公立一般入試では中学1～2年生の範囲から7割(中1が3割、中2が4割)も出題されます。高校入試というものは、テスト範囲がありません。あえて言うならば【小学校・中学校の全範囲】です。ですから中学校の定期テストとは比較にならないほどの広範囲ということですね。『学校のテストもいつも2週間前からやっていて、そこそこ点数が取れているから受験も大丈夫じゃん！?』と思う考え方は非常に危険です。ですから「冬期特別講習」なのです。一年に数回しかないこの長期休み中で「来年になったら忙しくなるから、1年生の範囲は今のうちに習得してしまおう」というわけです。

若竹の冬期特別講習では、数学は2学期期末テストの内容を、英語は期末テストに向けての下地作りを中心に学習します。教科は、単語・文法などやることが沢山あり、『点数に反映するのに時間がかかる英語』と『理論がわかっただけでは点数がとれない数学』。さらに確認小テストをプラスして、充実した内容の特別講習です。各学校の部活動を考慮して、夜の時間に講習いたします。

1 期日	<u>6日間</u> 12月26日(水)・27日(木)・28日(金) 1月 3日(木)・ 4日(金)・ 5日(土)
------	---

2 時間	<u>17:00～19:00</u>
------	--------------------

3 教科	<u>2科(数学・英語)</u>
------	------------------

4 時間割	① 17:00～17:55	数学【若竹オリジナルテキスト】
	② 18:05～19:00	英語【若竹オリジナルテキスト】

※確認小テストに合格しない場合は、20:00まで居残り学習です